

科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 3 年 5 月 18 日現在

機関番号：11301

研究種目：基盤研究(B) (一般)

研究期間：2017～2020

課題番号：17H02514

研究課題名(和文)空間経済学における空間異質性の影響分析と政策への反映

研究課題名(英文)The Impact Analysis of Spatial Heterogeneity in Spatial Economics and Its Reflection on Policies

研究代表者

曾 道智 (Zeng, Dao-Zhi)

東北大学・情報科学研究科・教授

研究者番号：60284345

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 6,600,000円

研究成果の概要(和文)：本研究は企業の異質性、国・地域・都市の違いから空間経済学の理論構築と実証分析を行った。とりわけ、資本の流動性を考慮した貿易の利益を分析し、平行輸入の政策変化を引き起こすメカニズムを明らかにした。企業間の中間財取引ネットワークによる企業の集積メカニズムおよびFDIとの関連を解明した。優良企業を誘致し、地域振興を目指す方策も考案した。異質な消費者、異質の都市間・都市内交通インフラを考慮した最適法人税、資産税などの政策関連の成果も得られた。

研究成果の学術的意義や社会的意義

学術の面から、本研究に流動資本の役割解明と可変代替弾力性下における自国市場効果の分析が特徴である。資本の流動性を考慮すれば、貿易収支の可能性とその影響を分析できる。可変代替弾力性を用いることで、競争促進効果を捉えることができる。空間異質性を考慮したのも大きな特徴である。さらに、本研究の成果は経済政策の評価に関連する。貿易の利益をより正確に測定する研究と、市場規模が国の並行輸入政策への影響を解明する成果は今後経済政策の策定につながることを期待したい。

研究成果の概要(英文)：This project built some new theoretical frameworks and conducted empirical studies of spatial economics including firm heterogeneity and country/region/city heterogeneity. More specifically, we analyzed gains from trade considering capital mobility and disclosed the economic mechanism for countries to change their parallel import policies. We have made substantial progress in analyzing the relationship between agglomeration and trade in intermediate goods. We revealed how regional governments make good policies to develop their regions by attracting good firms. Finally, we examined the optimal capital tax, optimal property tax, and other related policies considering consumer heterogeneity and differences across and within cities.

研究分野：社会科学

キーワード：空間経済学 国際貿易 地域経済学 VES効用関数 ネットワーク経済学 立地外部性 集積経済 自国市場効果

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

様式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19 (共通)

1. 研究開始当初の背景

伝統的な地域経済学は地域間における様々な地理的条件の違いが産業の立地に与える影響を主に考察してきた。そこでは、居住に適した環境、希少な資源と地理属性の優位性などの自然に起因する属性(first nature) の重要性が指摘されている。それに対して、1990年代以降、Krugmanをはじめとする多くの研究者は、生産技術の収穫逓増、独占競争の市場と地域間の輸送費を通じて、人や企業間における経済活動の相互影響が、産業の集積を導くことを示した。こうした消費者と生産者の相互依存関係に代表されるような、集積を形成する人為的・後天的要因は second nature と呼ばれる。新経済地理学・新貿易理論はこの second nature のメカニズムの解明を通じて、空間経済学の発展に大きく寄与したことで、2008年のノーベル経済学賞を受賞するに至った。しかしながら、この分野にはいまだ多くの課題が残されている。例えば、FDIなど流動資本が実体経済に大きい役割を果たしているにもかかわらず、多くの空間経済学研究は労働要素を労働だけだと仮定している。そして、ほとんどの研究はCES効用関数または準線形効用関数に基づいているので、収入効果や競争促進効果を同時に捉えることはできない。もっと一般的な効用関数の下で、First nature と second nature を同時に取り入れて、解析可能な枠組みで議論した研究はまだ少ない。また、国・地域・都市の経済振興策に結びつく研究成果も少ない。

2. 研究の目的

空間経済学は人や企業が経済活動を通して相互に影響を与えることに注目し、その結果として表れる後天的な特性(second nature) も産業の集積と分散を導くことを明らかにした。本研究は我々の研究グループにおいてこれまで蓄積されてきた研究成果をベースにして、移動資本の重要な役割を明らかにし、VESも一般的な枠組みにおいて理論と実証の面から、first nature と second nature の相互作用を検証する。その結果を経済振興策に応用し、国、地域、都市の発展に寄与したい。

3. 研究の方法

曾、河野、伊藤は毎週セミナーを開催し、研究上の意見交換と学生共同指導を行っている。そして、メンバー4人は地域科学ワークショップと学会を通して、当該分野を代表する国内外の研究者との情報交換を行ってきた。そのため、研究停滞が少なく、直面した様々な問題を理論と実証の両面から解決することができた。

4. 研究成果

下記の課題(A), (B), (C), (D), (E)を解決した。

様式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19 (共通)

- (A) 一般的な効用関数の下で貿易パターン、企業立地、賃金などの視点から自国市場効果を分析し、従来の CES モデルに代わり、一般的な additively separable 効用関数または弾力労働時間を導入した枠組を用いた。その結果、貿易パターン、企業立地、賃金による自国市場効果の定義はもう同値ではなくなり、企業立地や貿易パターンに関する大国の優位性はモデルに依存した性質であり、一般的に成り立たないことが分かった。
- (B) 既存の研究は生産要素を国際間移動しないと仮定し、貿易の均衡を解明しながら、厚生の変化量を計測している。本研究は国際間移動できる資本を生産要素としてモデルに導入し、貿易収支を検証することもできた。さらに企業の生産性に関する異質性を考慮した枠組において貿易の均衡と厚生計測を再検討した。資本の導入による厚生の変化を捉えることで、従来の計測方法を改善した。
- (C) 先進国と発展途上国の消費者異質性と市場規模異質性を考慮した並行輸入政策を分析した。発展途上国の生産性向上により、平行輸入を禁止から許可に転換するメカニズムを明らかにした。
- (D) 中間財に関する取引ネットワークの視点による企業の集積メカニズムを理論と実証の両面から分析した。企業間ネットワークによる産業集積の形状、共集積の検出を試み、知的交流以外の企業間ネットワークが企業立地に果たす役割を解明した。それに基づき、最適税政策を考察し、国内ネットワークと FDI の関連も明らかにした。
- (E) 東京都市圏および名古屋都市圏における立地外部性の定量分析を、TSR の企業間取引データを用いて行った。その比較により、産業構成、企業立地の違いが立地外部性にもたらす立地外部性の特徴を明らかにした。一方、災害による負の生産性ショックのリスクの下での社会的最適な交通投資政策を考察し、異質的な消費者、異質の都市間・都市内交通インフラを考慮した最適土地利用、最適法人税、資産税の分析も行った。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計28件（うち査読付論文 27件 / うち国際共著 7件 / うちオープンアクセス 12件）

1. 著者名 Zeng Dao Zhi、Peng Shin Kun	4. 巻 61
2. 論文標題 Symmetric tax competition and welfare with footloose capital	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Regional Science	6. 最初と最後の頁 472 ~ 491
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1111/jors.12517	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1. 著者名 Yang Xi、Zeng Dao Zhi	4. 巻 44
2. 論文標題 Trade liberalisation with mobile capital and firm heterogeneity	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 The World Economy	6. 最初と最後の頁 530 ~ 559
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1111/twec.12983	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1. 著者名 Kono Tatsuhito、Mitsuhiro Yohei、Yoshida Jun	4. 巻 72
2. 論文標題 Simultaneous optimization of multiple taxes on car use and tolls considering the marginal cost of public funds in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 The Japanese Economic Review	6. 最初と最後の頁 261 ~ 297
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1007/s42973-019-00029-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 Itoh Ryo、Li Zonghui	4. 巻 72
2. 論文標題 Effects of dual networks on tax strategies: geography and transaction	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 The Japanese Economic Review	6. 最初と最後の頁 97 ~ 128
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1007/s42973-020-00060-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 Itoh Ryo, Nakajima Kentaro	4. 巻 72
2. 論文標題 Do sourcing networks make firms global? Microlevel evidence from firm-to-firm transaction networks	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 The Japanese Economic Review	6. 最初と最後の頁 65 ~ 96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s42973-020-00061-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Zeng Dao-Zhi, Zhang Biyue	4. 巻 65
2. 論文標題 Parallel imports in large developing countries	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 The Annals of Regional Science	6. 最初と最後の頁 509 ~ 525
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-020-00993-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 曾道智	4. 巻 2020(1)
2. 論文標題 The origin and the frontier of the home market effect	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Urban and Environmental Studies	6. 最初と最後の頁 96-112
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Zeng Dao-Zhi	4. 巻 53
2. 論文標題 Economic analysis of industrial agglomeration	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Regional Studies	6. 最初と最後の頁 1357 ~ 1357
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/00343404.2019.1633154	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takeda Yoshihiro, Kono Tatsuhito, Zhang Yang	4. 巻 46
2. 論文標題 Welfare effects of floor area ratio regulation on landowners and residents with different levels of income	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Housing Economics	6. 最初と最後の頁 101656 ~ 101656
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jhe.2019.101656	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kono Tatsuhito, Pines David, Yokoi Takahisa	4. 巻 112
2. 論文標題 Spatially-variable property tax and optimal tax composition in congested monocentric cities: George, Pigou, Ramsey and Strotz unified	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Urban Economics	6. 最初と最後の頁 122 ~ 132
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jue.2019.05.003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 YASUDA Tomohiro, YOSHIDA Kyoka, KONO Tatsuhito	4. 巻 75
2. 論文標題 SURVEY AND ANALYSIS ON EVACUATION DECISION OF RESIDENTS IN AREAS WHERE TSUNAMI EMBANKMENT CONSTRUCTION IS PROCEEDED	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Japan Society of Civil Engineers, Ser. B2 (Coastal Engineering)	6. 最初と最後の頁 I_1369 ~ I_1374
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2208/kaigan.75.I_1369	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 MUTO Shinichi, HIGASHIYAMA Yohei, KONO Tatsuhito, FUKUDA Atsushi	4. 巻 75
2. 論文標題 DEVELOPMENT OF THE SCGE MODEL INTRODUCED THE BEHAVIOR PRODUCING TRANSPORT SERVICES	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Japan Society of Civil Engineers, Ser. D3 (Infrastructure Planning and Management)	6. 最初と最後の頁 139 ~ 157
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2208/jscejipm.75.139	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 YOSHIDA Jun, IMOTO Tomoko, KONO Tatsuhito	4. 巻 75
2. 論文標題 OPTIMAL LAND USE POLICIES TO MITIGATE DAMAGES BY BEARS AND TO CONSERVE WILDLIFE	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Japan Society of Civil Engineers, Ser. D3 (Infrastructure Planning and Management)	6. 最初と最後の頁 47 ~ 58
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2208/jscejipm.75.47	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Inoue Hiroyasu, Nakajima Kentaro, Saito Yukiko Umeno	4. 巻 62
2. 論文標題 Localization of collaborations in knowledge creation	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 The Annals of Regional Science	6. 最初と最後の頁 119 ~ 140
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Gokan Toshitaka, Kuroiwa Ikuo, Nakajima Kentaro	4. 巻 62
2. 論文標題 Agglomeration economies in Vietnam: A firm-level analysis	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Asian Economics	6. 最初と最後の頁 52 ~ 64
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.asieco.2019.03.002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 中島 賢太郎, 岡本 亮介	4. 巻 2019
2. 論文標題 日本の地域間賃金格差における移住によるソーティング効果の測定	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 応用地域学研究	6. 最初と最後の頁 1 ~ 23
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.34438/arsc.2019.23_1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 清田耕造, 滝澤美穂, 中島賢太郎	4. 巻 19-J-038
2. 論文標題 直接投資が国内の地域雇用に及ぼす影響	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 RIETI Discussion Paper Series	6. 最初と最後の頁 1-24
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takatsuka Hajime, Zeng Dao Zhi	4. 巻 26
2. 論文標題 Elastic labor supply, variable markups, and spatial inequalities	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Review of International Economics	6. 最初と最後の頁 1084 ~ 1100
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/roie.12350	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Chen Ching-mu, Zeng Dao-Zhi	4. 巻 18
2. 論文標題 Mobile Capital, Variable Elasticity of Substitution, and Trade Liberalization	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Economic Geography	6. 最初と最後の頁 461 ~ 494
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jeg/lbx022	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tatsuhito Kono, Kirti Kusum Joshi	4. 巻 18
2. 論文標題 Spatial externalities and Land Use Regulation: an Integrated Set of Multiple Density Regulations	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Economic Geography	6. 最初と最後の頁 571-598
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jeg/lbx021	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Tatsuhito Kono, Akira Kishi	4. 巻 91
2. 論文標題 What is an appropriate welfare measure for efficiency of local public policies inducing migration?,	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Mathematical Social Sciences	6. 最初と最後の頁 25-35
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.mathsocsci.2017.11.001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Tatsuhito Kono, Akio Kishi, Emish iSeita, TakahisaYokoi	4. 巻 14
2. 論文標題 Limitations of using generalized transport costs to estimate changes in trip demand: a bias caused by the endogenous value of time	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Transportmetrica A: transport Science	6. 最初と最後の頁 192-209
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/23249935.2017.1363316	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 安田誠宏, 朝比奈朋美, 宇野喜之, 河野達仁, 岡安章夫	4. 巻 74
2. 論文標題 海岸を観光資源とするまちにおける費用便益分析を用いた最適海岸堤防高さの設定方法の検討	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 土木学会論文集B2 (海岸工学)	6. 最初と最後の頁 I_475-I_480
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Itoh Ryo	4. 巻 118
2. 論文標題 Is transportation infrastructure cost recoverable under the risk of disasters?	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Transportation Research Part A: Policy and Practice	6. 最初と最後の頁 457 ~ 465
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tra.2018.09.014	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 中島賢太郎	4. 巻 110
2. 論文標題 市場近接性と経済活動	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 住宅土地経済	6. 最初と最後の頁 22-28
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nakajima Kentaro, Okazaki Tetsuji	4. 巻 71
2. 論文標題 The expanding Empire and spatial distribution of economic activity: the case of Japan's colonization of Korea during the prewar period	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 The Economic History Review	6. 最初と最後の頁 593 ~ 616
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ehr.12535	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tatsuhito Kono, Hiroya Kawaguchi	4. 巻 119
2. 論文標題 Cordon Pricing and Land-Use Regulation	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scandinavian Journal of Economics	6. 最初と最後の頁 405 ~ 434
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/sjoe.12167	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Inoue Hiroyasu, Nakajima Kentaro, Saito Yukiko Umeno	4. 巻 43
2. 論文標題 Localization of knowledge-creating establishments	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Japan and the World Economy	6. 最初と最後の頁 23 ~ 29
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.japwor.2017.09.001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

〔学会発表〕 計64件（うち招待講演 15件 / うち国際学会 29件）

1. 発表者名 Dao-Zhi Zeng
2. 発表標題 Symmetric tax competition and welfare with footloose capital
3. 学会等名 China Annual Conference on Spatial Economics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Dao-Zhi Zeng, Qi Zhang, Deyong Song
2. 発表標題 The demand and trade pattern: a support for the Linder Conjecture in the environmental sector.
3. 学会等名 日本応用地域学会2020年次大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Rui Pan, Dao-Zhi Zeng
2. 発表標題 An Analysis of Tax Competition and Social Welfare with and without Tax
3. 学会等名 2019 ASIAN CONFERENCE IN REGIONAL SCIENCE, China (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Jian Wang, Kefu Lin, Dao-Zhi Zeng
2. 発表標題 Agglomeration, Sorting and Fertility
3. 学会等名 2019 ASIAN CONFERENCE IN REGIONAL SCIENCE, China (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Dao-Zhi Zeng
2. 発表標題 Studies on Market Size in Spatial Economics
3. 学会等名 International Symposium on the Theory of Spatial Economics and Policies: City, Industry, and Trade, China (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Rui Pan, Dao-Zhi Zeng
2. 発表標題 Tax Competition with and without Tax Haven
3. 学会等名 応用地域学会研究発表会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Dao-Zhi Zeng, Shin-Kun Peng
2. 発表標題 Taxation on the Second Nature and Welfare with Footloose Capital
3. 学会等名 2019 International Symposium on the Frontier of International Trade and Regional Science, China (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 曾道智, Kefu Lin
2. 発表標題 International trade with binary demands and heterogeneous productivity
3. 学会等名 The Urban Economics Workshop 2019 (東京大学) (招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Tatsuhito Kono, Kentaro Nakajima, Kosuke Shoda
2. 発表標題 External Benefits of Geographical Concentration of Firms with Trade Networks
3. 学会等名 14th Meeting of the Urban Economics Association, US (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小長根丈慈、河野達仁
2. 発表標題 都市空間において鉄道と自動車の混雑相互依存関係を考慮した料金政策
3. 学会等名 土木計画学研究発表会秋大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 広田真由、河野達仁
2. 発表標題 エネルギー消費と交通混雑を考慮した都市におけるピグー税と土地利用政策
3. 学会等名 土木計画学研究発表会秋大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 河野達仁、小長根丈慈、桑原雅夫、上戸圭悟
2. 発表標題 Optimal Pricing Policy on Railways and Roads Considering Their Interdependent Congestion in a City
3. 学会等名 応用地域学会研究発表会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ryo Itoh
2. 発表標題 Isard Meets Modern Spatial Economics : A New Approach to Inter-regional Input- Output Analysis
3. 学会等名 2019 ASIAN CONFERENCE IN REGIONAL SCIENCE, China (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Zonghui Li, Ryo Itoh
2. 発表標題 Effects of Dual Networks on Tax Competition: Geography and Transaction
3. 学会等名 2019 ASIAN CONFERENCE IN REGIONAL SCIENCE, China (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ryo Itoh
2. 発表標題 An interregional input-output analysis with the Eaton-Kortum model
3. 学会等名 21th Annual Conference of European Trade Study Group (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 伊藤亮
2. 発表標題 A new framework for input-output analysis in modern spatial economics
3. 学会等名 応用地域学会研究発表会 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中島賢太郎
2. 発表標題 Identifying Neighborhood Effects among Firms: Evidence from the Location Lotteries of the Tokyo Tsukiji Fish Market
3. 学会等名 横浜国立大学近経セミナー（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中島賢太郎
2. 発表標題 Identifying Neighborhood Effects among Firms: Evidence from the Location Lotteries of the Tokyo Tsukiji Fish Market
3. 学会等名 北海道大学経済学セミナー（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中島賢太郎
2. 発表標題 実証都市経済学
3. 学会等名 統計数理研究所（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中島賢太郎
2. 発表標題 実証都市経済学
3. 学会等名 日本大学経済学セミナー（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Zeng, Dao-Zhi
2. 発表標題 Parallel Imports in Large Developing Countries
3. 学会等名 The 7th International Workshop on Regional, Urban, and Spatial Economics in China (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Zeng, Dao-Zhi
2. 発表標題 Parallel Imports in Large Developing Countries
3. 学会等名 International Forum on the Belt and Road (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Zeng, Dao-Zhi
2. 発表標題 Parallel Imports in Large Developing Countries
3. 学会等名 Midwest International Trade Conference (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Zeng, Dao-Zhi
2. 発表標題 Parallel Imports in Large Developing Countries
3. 学会等名 The 58th Annual Meeting of Western Regional Science Association (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Dao-Zhi Zeng and Jingyi Liu
2. 発表標題 Product Cycles and Growth Cycles Revisited with Mobile Capital
3. 学会等名 応用地域学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 李 馨萌, 曾道智
2. 発表標題 Frictional Unemployment and Agglomeration
3. 学会等名 応用地域学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Jun Yoshida, Tatsuhito Kono
2. 発表標題 Land use Policies for biodiversity
3. 学会等名 13th Meeting of the Urban Economics Association at Columbia University (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Jun Yoshida, Tatsuhito Kono
2. 発表標題 Land use Policies for biodiversity
3. 学会等名 Korean Environmental Economics Association (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Jun Yoshida, Tatsuhito Kono
2. 発表標題 Land use Policies for biodiversity
3. 学会等名 6th World Congress of Environmental and Resource Economists (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tatsuhito Kono, Yohei Mitsuhiro, Jun Yoshida
2. 発表標題 Simultaneous Optimization of Multiple Taxes on Car Use and Tolls Considering the Marginal Cost of Public Funds in Japan
3. 学会等名 応用地域学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 T Tatsuhito Kono, Masao Kuwahara, Yoshihiro Takeda
2. 発表標題 Land Use Regulation with Two Models of Transport: the Bottleneck Congestion Case
3. 学会等名 応用地域学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 吉田惇, 井元智子, 河野達仁
2. 発表標題 クマ被害軽減と生物保全のための最適土地利用政策
3. 学会等名 土木計画学会秋大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 河野達仁, 瀬賀皓介, 瀬谷創
2. 発表標題 ヘッドニックアプローチによる無電柱化の便益の計測
3. 学会等名 土木計画学会秋大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 広田 真由, 土門 翔平, 河野 達仁, 松木 佑介, 馬奈木 俊介
2. 発表標題 エネルギー消費と交通混雑を考慮した都市におけるビグー税と土地利用規制
3. 学会等名 土木計画学会秋大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 星諒太, 河野達仁, 小島浩
2. 発表標題 都市空間を考慮した自動車関連税の最適化
3. 学会等名 土木計画学会秋大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tatsuhito Kono, Shuai Li, and Jun Yoshida
2. 発表標題 Optimal Car Taxes and Highway Tolls in Beijing Considering the Marginal Cost of Public Funds
3. 学会等名 土木計画学会秋大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ryo Itoh
2. 発表標題 An Interregional Input-Output Analysis with Agglomeration Economies: Isard Meets Krugman
3. 学会等名 8th European Meeting of Urban Economic Association (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ryo Itoh
2. 発表標題 An Interregional Input-Output Analysis with Agglomeration Economies: Isard Meets Krugman
3. 学会等名 20th Annual Conference of European Trade Study group (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ryo Itoh
2. 発表標題 Regional Interdependence of Transport Infrastructure against Natural Disasters
3. 学会等名 Annual meeting of International Transportation Economics Association (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kentaro Nakajima
2. 発表標題 Identifying Neighborhood Effects among Firms: Evidence from the Location Lotteries of the Tokyo Tsukiji Fish Market
3. 学会等名 Society for Economic Dynamics Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中島賢太郎
2. 発表標題 都市とイノベーション
3. 学会等名 日本経済学会秋季大会（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kentaro Nakajima
2. 発表標題 Supply Elasticity of Housing Market in Japan
3. 学会等名 応用地域学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kentaro Nakajima
2. 発表標題 The Impact of High-Speed Rail on Innovation
3. 学会等名 日本経済学会春季大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kentaro Nakajima
2. 発表標題 Identifying Neighborhood Effects among Firms: Evidence from the Location of the Tokyo Tsukiji Fish Market
3. 学会等名 経済学ワークショップ（東京理科大学）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kentaro Nakajima
2. 発表標題 Identifying Neighborhood Effects among Firms: Evidence from the Location of the Tokyo Tsukiji Fish Market
3. 学会等名 経済学ワークショップ (早稲田大学)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kentaro Nakajima
2. 発表標題 Estimating the Impact of Building Height Restrictions on Land Price
3. 学会等名 応用経済学ワークショップ
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kentaro Nakajima
2. 発表標題 Identifying Neighborhood Effects among Firms: Evidence from the Location of the Tokyo Tsukiji Fish Market
3. 学会等名 GRIPS/U-Tokyo Applied Economics Workshop
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kentaro Nakajima
2. 発表標題 dentifying Neighborhood Effects among Firms: Evidence from the Location of the Tokyo Tsukiji Fish Market
3. 学会等名 経済学ワークショップ (横浜国立大学)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kentaro Nakajima
2. 発表標題 Identifying Neighborhood Effects among Firms: Evidence from the Location of the Tokyo Tsukiji Fish Market
3. 学会等名 経済学ワークショップ(北海道大学)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Zeng, Dao-Zhi
2. 発表標題 Taxing the Second-Nature Forces
3. 学会等名 the XVIII April International Academic Conference on Economic and Social Development (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Zeng, Dao-Zhi
2. 発表標題 Imitation and Innovation in a Globalizing Economy
3. 学会等名 The 7th Asian Seminar in Regional Science (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Zeng, Dao-Zhi
2. 発表標題 Elastic Labor Supply, Variable Markups, and Spatial Inequalities
3. 学会等名 新経済地理の視点による地域転換：理論創新と政策選択(招待講演)(国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kazuho Yamaura, Tatsuhito Kono, Tatsuya Sato
2. 発表標題 How business philosophy affects creative activities? : The Inamori management case
3. 学会等名 15th European Congress of Psychology (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tatsuhito Kono, Kentaro Nakajima, Kousuke Shoda
2. 発表標題 Quantitative analysis of locational externalities considering trade network
3. 学会等名 応用地域学発表会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Jun Yoshida, Tatsuhito Kono
2. 発表標題 Quantitative analysis of locational externalities considering trade network
3. 学会等名 環境経済・政策学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 河野達仁, 瀬賀皓介, 瀬谷創
2. 発表標題 ヘッドニックアプローチによる無電柱化の便益の計測
3. 学会等名 土木計画学
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 河野達仁, 光廣陽平, 森杉壽芳
2. 発表標題 財源調達費用を考慮した自動車関連税と料金の同時最適化
3. 学会等名 土木計画学
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 伊藤 亮
2. 発表標題 An Interregional Input-Output Analysis with Agglomeration Economies: Isard Meets Krugman
3. 学会等名 65th Annual North American Meeting of Regional Science Association Internarional (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 伊藤 亮
2. 発表標題 An Interregional Input-Output Analysis with Agglomeration Economies: Isard Meets Krugman
3. 学会等名 第31回応用地域学会大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中島賢太郎
2. 発表標題 ミクロ立地データを用いた集積検出とその応用について
3. 学会等名 日本経済学会 2017年度春季大会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中島賢太郎
2. 発表標題 Identifying Neighborhood Effects among Firms: Evidence from the Location Lotteries of the Tokyo Tsukiji Fish Market
3. 学会等名 7th European Meeting of the Urban Economics Association (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中島賢太郎
2. 発表標題 Identifying Neighborhood Effects among Firms: Evidence from the Location Lotteries of the Tokyo Tsukiji Fish Market
3. 学会等名 12th Meeting of the Urban Economics Association (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中島賢太郎
2. 発表標題 Identifying Neighborhood Effects among Firms: Evidence from the Location Lotteries of the Tokyo Tsukiji Fish Market
3. 学会等名 EHESS-Keio University Workshop (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中島賢太郎
2. 発表標題 Measuring the Supply Elasticity of Housing: The case of Japan
3. 学会等名 Hitotsubashi International Workshop on Real Estate and the Macro Economy (国際学会)
4. 発表年 2018年

〔図書〕 計5件

1. 著者名 Xinmeng Li, Dao-Zhi Zeng	4. 発行年 2020年
2. 出版社 Palgrave Macmillan	5. 総ページ数 331 (251-273)
3. 書名 Spatial Economics Volume II: Applications, Chapter 9.	

1. 著者名 Tatsuhito Kono, Kirti Kusum Joshi	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Elsevier	5. 総ページ数 200
3. 書名 Traffic Congestion and Land Use Regulations: Theory and Policy Analysis	

1. 著者名 深尾京司, 中村尚史, 中林真幸編	4. 発行年 2018年
2. 出版社 岩波書店	5. 総ページ数 320 (275-287)
3. 書名 岩波講座 日本経済の歴史 6 現代2	

1. 著者名 曾道智・高塚創	4. 発行年 2018年
2. 出版社 北京大学出版社	5. 総ページ数 214
3. 書名 空間経済学	

1. 著者名 河野達仁	4. 発行年 2017年
2. 出版社 コロナ社	5. 総ページ数 822
3. 書名 土木計画学ハンドブックの5.1.3節「公共政策およびその財源調達」	

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	河野 達仁 (KONO Tatsuhito) (00344713)	東北大学・情報科学研究科・教授 (11301)	
研究分担者	伊藤 亮 (Ito Ryo) (30516000)	東北大学・情報科学研究科・准教授 (11301)	
研究分担者	中島 賢太郎 (Nakajima Kentaro) (60507698)	一橋大学・大学院経営管理研究科・准教授 (12613)	

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------